

2020年3月期 決算補足資料

2020年5月12日
住友理工株式会社

1. 連結経営成績〔IFRS〕(2019年4月1日～2020年3月31日)

① 連結損益計算書

(単位: 億円)

	2019年3月期	2020年3月期	前期比	
売上高	4,697	4,451	-246	-5.2%
事業利益*	94	113	+19	+20.7%
その他の収益・費用	△82	△24	+58	-
営業利益	12	89	+77	7.7倍
金融収支	△5	△15	-10	-
税引前当期利益	7	74	+67	10.6倍
法人所得税費用	△36	△50	-14	-
当期利益	△29	25	+54	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	△50	9	+59	-
非支配持分	21	16	-5	-

* 事業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、持分法による投資損益を含めて算出しております。

② 事業セグメント別業績

(単位: 億円)

		2019年3月期	2020年3月期	前期比	
売上高	自動車用品	3,982	3,779	-203	-5.1%
	一般産業用品	715	672	-43	-6.0%
	連結 計	4,697	4,451	-246	-5.2%
事業利益	自動車用品	78	95	+18	+22.8%
	一般産業用品	16	18	+2	+10.3%
	連結 計	94	113	+19	+20.7%

③ 所在地セグメント別業績

(単位: 億円)

		2019年3月期	2020年3月期	前期比	
売上高	日本	2,140	2,087	-54	-2.5%
	米州	1,053	1,017	-36	-3.4%
	アジア	1,446	1,349	-97	-6.7%
	欧州その他	593	532	-61	-10.2%
	消去又は全社	△535	△534	+2	-
	連結 計	4,697	4,451	-246	-5.2%
事業利益	日本	△11	19	+31	-
	米州	△9	1	+10	-
	アジア	134	105	-29	-21.8%
	欧州その他	△10	△4	+6	-
	消去又は全社	△10	△9	+1	-
	連結 計	94	113	+19	+20.7%

(注) 各セグメントには、セグメント間取引消去前の数値を表示しております。

④ 為替レート(期中平均)

	2019年3月期	2020年3月期	前期比	
円/米ドル	110.92	108.74	-2.18	-2.0%
円/ユーロ	128.42	120.83	-7.59	-5.9%
円/人民元	16.54	15.60	-0.94	-5.7%
円/タイバーツ	3.43	3.52	+0.09	+2.6%
円/メキシコペソ	5.74	5.61	-0.13	-2.3%
円/ブラジルリアル	29.38	26.53	-2.85	-9.7%

(注) 金額や増減率等の数値は、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

2. 業績の概要

(1) 総括

- ・当期の業績は、第4四半期において、新型コロナウイルス感染拡大による影響があったものの、当期初から当社グループ全体で、業務全般にわたるコスト削減活動を通じた収益力の強化に徹底して努めた結果、当期の業績への影響については限定的となり、売上高を除き、前年度実績値および通期予想を上回る結果となりました。

(2) 売上高 4,451億円 (前期比5.2%減)

<事業セグメント別概況>

① 自動車用品 3,779億円 (前期比5.1%減)

- ・日本では、消費増税の影響もあり、自動車生産台数が減少したため、減収
- ・米州は、自動車生産台数減少や円高ドル安により、減収
- ・中国では、新排ガス基準「国6」対応ホースの販売が売上高の下支えとなったものの、新型コロナウイルス感染拡大による影響があり、減収。また、タイは外需減少、インドは自動車ローン審査厳格化等による内需減少の影響で、それぞれ減収
- ・欧州は、自動車生産台数減少や円高ユーロ安により、減収

② 一般産業用品 672億円 (前期比6.0%減)

- ・プリンター向け機能部品は、プリンター市場縮小の影響等により、減収
- ・高圧ホースは、中国での建設・土木機械向け需要の減少のため、減収

(3) 事業利益 113億円 (前期比20.7%増)

<事業セグメント別概況>

① 自動車用品 95億円 (前期比22.8%増)

- ・日本は、経費圧縮や原価低減を進めたことにより、増益
- ・米州は、生産性改善の効果が表れ、通期では黒字を達成
- ・中国は、「国6」対応ホースの販売好調が利益面に寄与したものの、新型コロナウイルスの影響により売上が減少し、減益。またタイ、インドは売上減少のため、減益
- ・欧州は、イタリア等での収益改善策の効果が表れ、赤字縮小

② 一般産業用品 18億円 (前期比10.3%増)

- ・プリンター向け機能部品や高圧ホースの売上減少も、経費圧縮をさらに進めたことにより増益

3. 連結業績予想

2021年3月期連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	事業利益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	億円	億円	億円	億円	億円	億円	円 銭
2021年3月期通期予想	-	-	-	-	-	-	-
2020年3月期通期実績	4,451	113	89	74	25	9	8.48

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による影響を、現段階において合理的に算定することが困難であることから未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

以 上